

## 日本財団大山寮跡地 囲障・舗装工事業務発注仕様書

### I 業務概要

#### 1. 業務名称 日本財団大山寮跡地 囲障・舗装工事施工業務

本業務は、囲障・舗装工事業務の施工委託業務である。

#### 2. 計画施設概要

- (1) 施設名称 日本財団大山寮跡地
- (2) 施設の場所 東京都渋谷区大山町 16-20
- (3) 施設用途 更地

#### 3. 設計施工与条件

- (1) 敷地の条件
  - a. 敷地の面積 635.05 m<sup>2</sup>
  - b. 用途地域及び地区の指定 第一種低層住居専用地域・第3種高度地区
- (2) 予定工期 2025年5月～2025年8月
- (3) その他の条件
  - a. 現地状況を十分に調査確認のうえ、適切な工事設計を行うこと
  - b. 契約後速やかに周辺建物の管理者並びに近隣住民へ本工事における必要事項について周知すること
  - c. 周辺建物並びに近隣住民からの申し出について、受注者は真摯に対応するものとし、状況について発注者に報告すること
  - d. 施工時の粉塵対策は十分に行うとともに、低騒音・低振動の重機を使用して騒音・振動等に配慮すること
  - e. 設計書の作成にあたっては、下記にかかる費用を含むこと
    - ・近隣住民、周辺通行者等の安全・騒音対策等を十分に配慮した、円滑な工事推進に要する費用
  - f. 設計内容等について発注者に十分な説明を行い、理解確認の上必要に応じた指示を受けること

### II 業務仕様

#### 1. 共通仕様

「共通仕様書」は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」とする。

## 2. 参考図書及び資料

- ・別紙1 大山寮解体跡地竣工図

## 3. 業務の実施

### a. 施工業務

- ・関係法令を遵守し、関係官公庁及び各事業者等と十分打ち合わせを行い、その内容を発注者に報告し、必要な協議・手続きを行うこと
- ・現場並びに周囲の状況を十分調査し、工事中及び将来問題となる事項のないよう設計・施工に配慮すること
- ・打ち合わせ及び記録は、書面にして発注者に提出すること  
打ち合わせは次の時期に行う
  - a. 業務着手時
  - b. 施工計画の検討
  - c. その他定例会議等発注者が必要と認めた時

## 4. 見積書作成要領

### 【1】 共通仮設費

### 【2】 直接工事（舗装・困障工事）

#### (1) 困障設置工事

#### (2) 透水アスファルト舗装工事

### 【3】 諸経費（一般管理費、福利厚生費含む）

## 5. 仕様

### (1) 困障設置工事

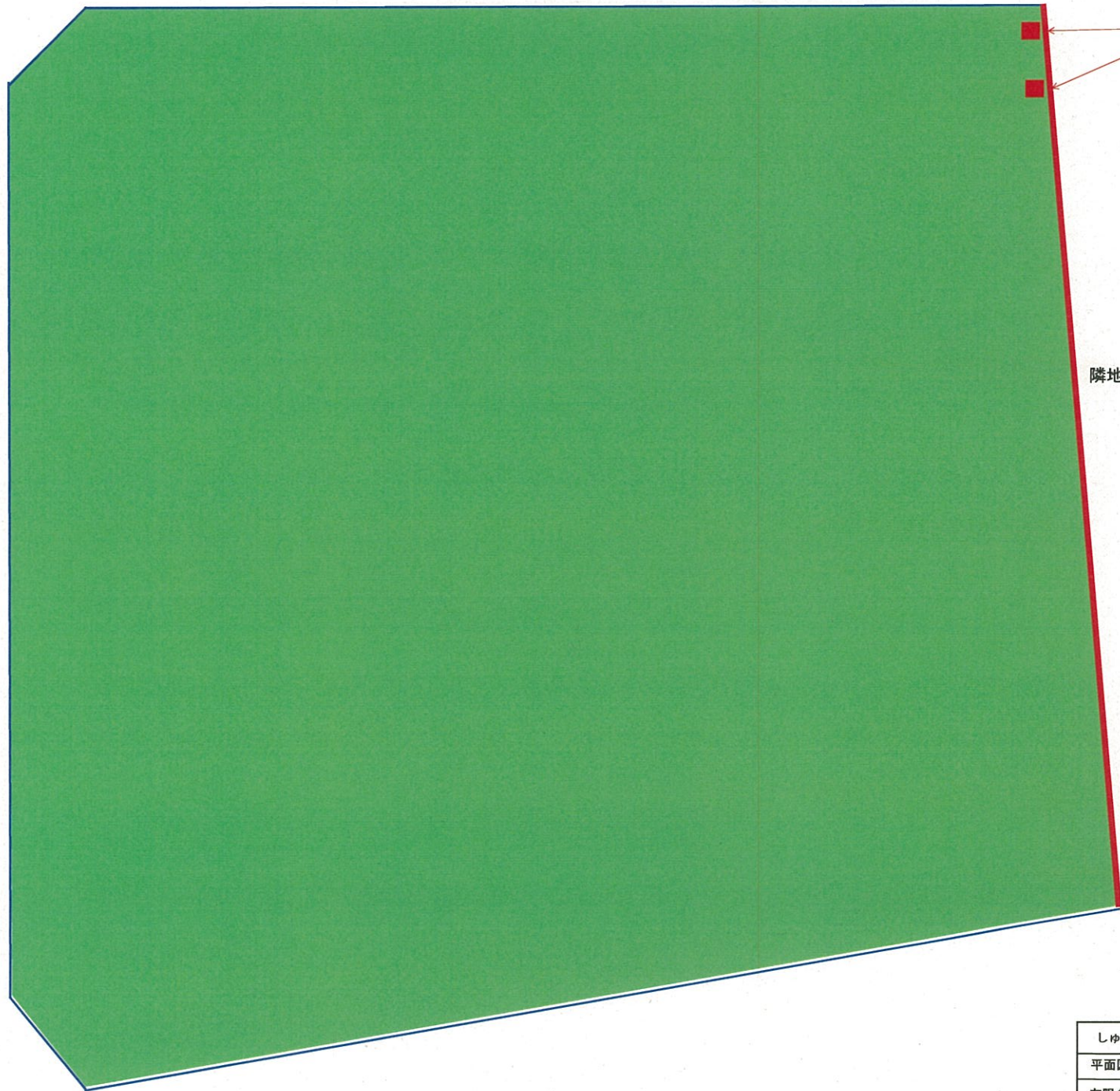
- a. 商品 VAB-5型 H1800 77m
- b. 再生PET樹脂被覆鉄線 線径3.2 500mm目
- c. 基礎石設置 240\*240\*450以上 43本
- d. ネットフェンス両開き門扉 1か所 JFE VH-G3A H1800\*W2000
- e. 基礎工事 2か所 500\*500\*H700

### (2) 透水アスファルト舗装工事

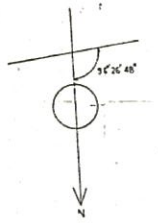
- a. 残土鋤取り T=190 場外適正処分費込
- b. 路盤工事 RC-40 T150
- c. アスファルト舗装 開粒度AS T40

以上





既存山留H鋼  
撤去時に既存壁崩壊のリスクがある為、  
残置



隣地境界既存壁残置

- 木杭・トラロープ
- 防草シート

しゅん工図	日本財団大山寮解体工事
平面図	
有限会社リ・ワークスジャパン	